

## 2ページ 3. 用語及び定義

## 1) 埋込み形照明器具

誤: 照明器具の一部または全体を建造物の天井に埋め込んで使用する照明器具の総称。  
詳細については解説による。

正: 照明器具の一部または全体を建造物の天井に埋め込んで使用する照明器具の総称。

## 2ページ 3. 用語及び定義

## 2) S(エス)形埋込み形照明器具

誤: 断熱材施工天井に埋め込んで使用する埋込み形照明器具の総称。

正: 断熱材施工天井に埋め込んで使用する埋込み形照明器具の総称。詳細については解説による。

## 8ページ 13.3 試験方法

誤: 試験方法は, 5.及び JIC C 8105-1, JIS C 8105-3 及び JIS C 8106 によって行う。

正: 試験方法は, 5.及び JIS C 8105-1, JIS C 8105-3 及び JIS C 8106 によって行う。

## 8ページ 14. 使用上の注意事項

誤: 施工者及び使用者に適正な施工, 使用ができるよう…次に示されていない事項については, JIC C 8105-1 の 3.3…によることが望ましい。

正: 施工者及び使用者に適正な施工, 使用ができるよう…次に示されていない事項については, JIS C 8105-1 の 3.3…によることが望ましい。

## 19ページ 埋込み形照明器具 解説

本文3. 用語及び定義において,

誤: 1) 埋込み形照明器具の定義を解説に詳細を追加する。

正: 2) S(エス)形埋込み形照明器具の定義を解説に詳細を追加する。

## 22ページ 埋込み形照明器具 解説

## 附属書 1

誤: S形埋込み形照明器具の温度試験天井及び条件……技術資料131との整合を図った。

●S形埋込み形照明器具の温度試験方法については, 温度試験マニュアルを確認願います。

正: S形埋込み形照明器具の温度試験天井及び条件……技術資料131との整合を図った。

●SG形の試験条件は熱抵抗値が $4.6 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W}$ であるが, その場合断熱材が $2.4 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W} + 2.2 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W}$ となる。実際の施工を考慮し, 同種の断熱材が使用されることを想定し,  $2.4 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W} + 2.4 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W}$ とし, 試験条件を熱抵抗値が $4.8 \text{ m}^2 \cdot \text{K}/\text{W}$ とすることを原則とする。

●S形埋込み形照明器具の温度試験方法については, 温度試験マニュアルを確認願います。

以上